



新陳代謝する銀座のデザイン

趣旨

東京都中央区銀座は、文明開化の象徴・銀座煉瓦街として整備された後、関東大震災や戦災といった困難を乗り越え、人々の手で銀座は幾度も蘇りました。多くの老舗が集う商店街でありながら、日本に、日本人に、常に新しい文化や時代の先端を示してきました。渋谷や新宿といった副都心の開発が盛んになるにつれて繁華街の役割を分つようになって、育まれてきた文化と新しく入ってきたモノをうまく取り込みながら、新陳代謝を重ねてきました。

ところが、バブル崩壊後、都心再開発の動きとともに多くの海外ブランドやチェーン店が店を構え、現在では、ファストファッションが次々と店を構えており、銀座にも、均質化の波が押し寄せているのではないのでしょうか。

日本を代表する繁華街として栄えてきた銀座においても、アイデンティティを維持しつつ、新陳代謝することは切実な課題となっています。銀座という都市のあり方を考えることは、これからの都市の都市性を問い直す重要な契機となり得るはずです。

課題

都市の履歴を踏まえた上で「都市のアイデンティティの維持」および「時代に応じた都市の新陳代謝」の両立を目指す明確なヴィジョンのもと、設計対象地の都市空間の在り方を自由に構想し、デザインする。

設計対象地

東京都中央区銀座 6 丁目 7~9 番地

コメンテーター

中井 祐 | 東京大学教授

小林 博人 | 慶應義塾大学教授、小林・楨デザインワークショップ

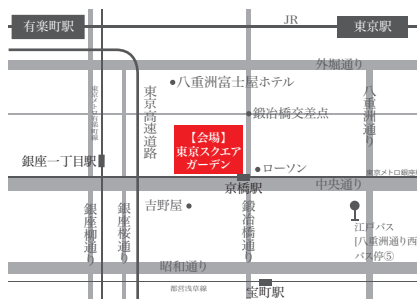
会場

東京都中央区京橋 3-1-1

東京スクエアガーデン 6F

中央区立環境情報センター

(銀座線京橋駅 3 番出口直結)



GROUNDSCAPE DESIGN
 WORKSHOP 2013 銀座 発表会
 2013.12.05(Thu.)/13:00-15:30/ 入場無料

主催 | NPO 法人 GS デザイン会議

協力 | 銀座街づくり会議、NPO 法人京橋川再生の会、中央区立環境情報センター
お問い合わせ | GS デザインワークショップ 2013 事務局

Tel/Fax | 03-5841-7450 E-mail | 2013gsdw@gmail.com ※写真は昨年展示会